

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度の方や終末期の方、また最後まですずらんで生活を希望される方がおられる。	医療と連携し重度の方・ご家族の方が安心して最後を迎えられる、長く馴染みの場所で生活が出来るよう支援する。	主治医との連携、重度の方への対応等会議で話し合い負担なく生活をして頂く。また、看取り介護の研修をする。	12ヶ月
2	36	認知症への理解を高め、ご利用者の尊厳を守り尊重し丁寧な言葉使いを心掛ける。	ご利用者の尊厳を守り、ご意向に対しては柔軟な対応を行い、認知症ご利用者への理解を高め丁寧な言葉使いで対応します。	接遇・認知症への理解・身体拘束・虐待の研修を行い、職員の質向上に努める。	12ヶ月
3	20	コロナ禍でご利用者・ご家族との関係も難しくなっている。お互い感染しない方がいいが生活様式を見直し良好な関係性を継続する。	ご家族との交流を継続し、ご利用者の精神的安定が図れ、活力ある生活が送れるよう支援します。	リモート面会の活用。感染症に対して内部研修を行う。お手紙(月1回の手紙)や電話にて近況報告し、ご本人の状態を理解してもらう。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。